

令和3年4月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和3年4月26日（月）午後3時30分～午後4時40分
場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 4 月定例会 次第

令和 3 年 4 月 2 6 日（月）午後 3 時 3 0 分～
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 馬道委員 羽生委員

2 3 月定例会及び臨時会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

報告第 1 号 専決処分の承認を求めることについて(大野市教育委員会規則で定める様式における敬称の表示を改める規則)

報告第 2 号 専決処分の承認を求めることについて(大野市教育委員会告示で定める様式における敬称の表示を改める要綱)

報告第 3 号 専決処分の承認を求めることについて(大野市教育委員会訓令で定める様式における敬称の表示を改める要綱)

報告第 4 号 専決処分の承認を求めることについて(大野市結の故郷奨学金貸与条例施行規則の一部を改正する規則)

報告第 5 号 専決処分の承認を求めることについて(大野市結の故郷奨学金基金管理規則の一部を改正する規則)

報告第 6 号 専決処分の承認を求めることについて(大野市教育委員会事務決裁規程の一部改正について)

報告第 7 号 専決処分の承認を求めることについて(大野市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱等の一部改正について)

議案第 3 8 号 大野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例案

5 付議事項

1) 令和 3 年 3 月大野市議会の報告について

資料 1

2) 5 月の行事予定について

資料 2

・ 5 月定例教育委員会 5 月 2 6 日（水）午後 3 時 3 0 分～ 大会議室

6 その他

1) 小中学校における新型コロナウイルス感染防止対策要領の改訂について

資料 3

2) 4 月の業務報告について

資料 4

3) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	真田正幸
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	こども支援課長	加藤智恵
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	藤本久実子

<傍聴者>

2人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 4 月定例会を開会する。

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、馬道委員、羽生委員に願います。

【3 月定例教育委員会及び臨時教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】「新型コロナウイルス感染防止」について申し上げる。

先般、福井県緊急事態宣言が発出された。結論から言って、常に先手の対応に敬意を表すると同時に、封じ込めができないことに事態の重大さを感じる。大人の場合は自己責任の部分が大きいですが、子どもの場合はすべて大人の責任であることを我々は肝に銘じなければならない。

本市としても、校長会とも十分協議の上、修学旅行等の学校行事をはじめ、授業形態の見直しや放課後活動の自粛や休止等、子どもたちに再度多くの制約をかけることとなり大変申し訳なく思っている。

この緊急事態宣言期間中に収束に近づき、改善が行われることと思う。大人は自分で行動を判断できるが、子どもにはその範囲は極度に限られており、子どもを守るのは大人の最大の責任である。その意味で、今回、学校の体育館や学びの里「めいりん」の児童との共用部分における一般開放の休止をお願いした。現在市内の学校は何とか緊迫の時期を乗り越えつつあり、臨時休業等の対応は回避されているが、他市町のような事態にいつ追い込まれるか予断を許さない状況と認識している。現在その事態の克服に頑張っている関係者に心を寄せつつ、本市の子どもたち一人一人の心身の状態にしっかり目を向け、きめ細かな対応を続けていきたい。

まさに今が踏ん張りどきであると考えている。ご協力をお願いする。

【議事】

【教育長】議案第38号については、市議会の議決を経て決定する事項であるため、本日の審議は非公開とし、審議内容及び議案は、後日公表する。

【教育長】報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（大野市教育委員会規則で定める様式における敬称の表示を改める規則）、報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（大野市教育委員会告示で定める様式における敬称の表示を改める要綱）、報告第3号 専決処分の承認を求めることについて（大野市教育委員会訓令で定める様式における敬称の表示を改める要綱）、は関係があるため一括して、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】報告第1号、第2号、第3号について、事務局の報告どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】報告第1号、第2号、第3号については、報告どおり承認する。

報告第4号 専決処分の承認を求めることについて（大野市結の故郷奨学金貸与条例施行規則の一部を改正する規則）、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【馬道委員】報告第4号においては、様式における敬称が「殿」のままで「様」になっていない。これは変えないのか。

【教育総務課長】報告第1号の規則で一括して直していることとご理解いただきたい。

【事務局長】補足すると、報告第1号で規則全体の敬称を改正しているため、同じ改正を二度行うことはないため、報告第4号においては、押印等の改正のみを行っている。

【馬道委員】報告第4号の規則も敬称が修正されているとの理解でよいか。

【事務局長】そのとおりである。

【教育長】報告第4号について、事務局の報告どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第4号については、報告どおり承認する。

報告第5号 専決処分の承認を求めることについて（大野市結の故郷奨学金基金管理規則の一部を改正する規則）、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】報告第5号について、事務局の報告どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】報告第5号については、報告どおり承認する。

報告第6号 専決処分の承認を求めることについて（大野市教育委員会事務決裁規程の一部改正について）、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】報告第6号について、事務局の報告どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】報告第6号については、報告どおり承認する。

報告第7号 専決処分の承認を求めること（大野市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱等の一部改正について）について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】報告第7号について、事務局の報告どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】報告第7号については、報告どおり承認する。

【付議事項】

【教育長】付議事項1）令和3年3月大野市議会の報告について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】議案第19号から第23号の博物館的なものについて、教育委員会の今後の関わりはどのようになるのか。

【生涯学習・文化財保護課長】これら5施設については、博物館の用途を廃止し、観光に主眼を置いた施設として、観光交流課のほうで管理運営していく。施設の展示資料が文化財的なことがあるため、観光交流課と協力しながら、展示内容の見直しや多くの方に来ていただけるような工夫などを相談しながら、施設が更に活用されるようにしていく。

【松田委員】学芸員が担当課と相談しながら行うのか。専門的なことがあり、移管して観光交流課がしっかりとできるのか疑問がある。

【生涯学習・文化財保護課長】生涯学習・文化財保護課の学芸員2名が併任辞令を受けているため、協力しながら展示などを行っていく。

【教育長】形は変わっても、しっかりと連携してやっていきたい。

令和3年3月大野市議会の報告については、以上とする。

付議事項2) 5月の行事予定について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

【羽生委員】県から13日まで緊急事態宣言が出ているが、ゴールデンウィーク等において市民が関係する機関等においては、これまで以上に強化的な対策は取られるのか。

【生涯学習・文化財保護課長】市の施設管理やイベント開催の基準に沿って、検温、消毒、感染防止に努めている。

【羽生委員】道の駅もでき、市外からの流入が増えてくる。ここを乗り切らないと子どもたちにも影響があると考えてるので、一丸となつての対応をお願いします。

【教育長】5月の行事予定については、以上とする。

【その他】

【教育長】小中学校における新型コロナウイルス感染防止対策要領の改訂について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【審議監】令和2年6月に要領を作成し、状況に合わせて改正を行っている。

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松谷委員】密閉の回避の部分について、窓を開けて換気する感染対策があるが、花粉症の時期には症状の重い子どもはきつかったとの話を聞いた。そのような子どもも少なからずいることも伝えていただきたい。

【審議監】今回改正した、気温が低いときは二段階換気を行うことは有効であると考えている。今回のご意見は、校長会等でも伝えていく。

【教育長】先ほどもお伝えしたとおり、子ども一人ひとりの心身の状態に気を配り、訴えがないから大丈夫と思わず、一人ひとりの子どもに向き合いながら進めていきたいと考える。

【羽生委員】今回、修学旅行や校外活動について安全対策や感染状況を確認したうえで判断することとなっている。ホームページを確認すると、小学校は県内1泊で、中学校は県内または近隣県で2泊3日を限度で実施するとあった。修学旅行などは児童生徒においての一大イベントでもあるため、学校において実施内容に差がでないよう、学校間で情報共有するといった配慮も行っていただきたい。

【審議監】秋や夏休みに実施できないかなど、学校において検討されているところである。昨年度は制限があるなか、児童生徒の意見を取り入れながら実施してきた。新型コロナウイルス感染状況も厳しい中、出来る方法を模索しながら対応していきたい。

【教育長】小中学校における新型コロナウイルス感染防止対策要領の改訂につい

ては、以上とする。

4月の業務報告について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】4月の業務報告については、以上とする。

議案第38号について、大野市情報公開条例第7条第5号に該当しますので、傍聴の方の退出をお願いします。

——<傍聴者退室>——

【議事】

【教育長】議案第38号 大野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例案について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第38号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第38号については、提案どおり承認する。

【その他】

【教育長】その他何かあればお願いします。

【松田委員】保育園の所管が教育委員会になったことで申し上げる。保育園の除雪の件であるが、学校の始業に合わせて除雪がされるとのことで、保育園は学校より早く始まるため、保護者が対応していた。子どもを大事にするという一貫した子育てを体制として、保育園の除雪についても対応いただけたらと要望する。

【教育長】除雪へのご意見は、主管担当課へ伝えたい。

【松谷委員】2点お伝えしたい。1点目は再編計画についてである。乾側小学校の統合記念式典に出席し、子どもたちの思いを聞いて感じたことである。複式学級の解消が再編計画の一目標であるが、今後の小学校の再編を進めるにあたっては、子どもや保護者の意見をしっかりと吸い取って進めて欲しいと改めて感じた。

2点目は、大野市民が所有する現代アート作品を市内空き店舗に展示し、市内散策する人に楽しんでいただく活動「おさんぽアートミュージアム」が実施されている。観光客のまちなか散策に活用され市街地の活気にもなっているよ

うであるが、子どもたちや子育て世代にも知ってもらい、文化を身近に味わえる大野の良さを体験できるような取組みができるとういと感じた。子どもたちの遠足や社会科見学の目的地までの途中で鑑賞することができるような学校からの提案があるとよいと感じた。

【教育長】 現在、学校では小コレクター運動を鑑賞するような機会はあるのか。

【馬道委員】 3年生が社会で大野市のことを学習するため、市内散策を行う。学校にも知ってもらい、先生方にも伝えて見学してもらうこともできると思う。

【教育長】 新聞でも取り上げられている活動である。まちづくりについても子どもたちのアートドリーム事業も含めて大切なテーマであり、機会であるとうらえる。1点目の再編計画についても、私たちが主体であるため、意見をたくさん出し合い、慎重丁寧にしっかり進めていきたいと思います。

【生涯学習・文化財保護課長】 成人式で出席者326名に実施した、実施時期や参加の理由等についてのアンケートの現在の状況（回答114名）について報告する。

実施時期については、1月：64人（56.1%）、3月：42人（36.8%）、8月：6人（5.3%）、ゴールデンウィーク等のその他が2人（1.8%）、参加理由については、同級生に会えるから：78人（68.4%）、成人になったことを自覚するため：14人（12.3%）、公式な行事として祝ってもらいたいから：10人（8.8%）、着物や袴を着たいから：9人（7.9%）、みんなが参加するから：2人（1.8%）、その他1人（0.9%）である。

コロナ対策による二部制については、二部制でよい：64人（56.1%）、広い会場で1回がよい：48人（42.1%）、その他2人（1.8%）である。

意見としては一長一短があり、開催時期は1月だと雪があるので3月で参加しやすかった、3月だと社会人が参加しづらく可哀そう、二部制でも同級生に会える機会を作ってもらえてうれしかった、高校の友達に会えなくて少し寂しかった、等があった。今後、もう少しサンプル数を増やして、来年度の成人式に活かしていきたい。

【教育長】 確定値がでたら、改めて報告願う。

【こども支援課長】 お手元に今年度版の「大野ですくすく子育て応援パッケージ」をお配りしている。妊娠期から若者・保護者まで、段階別に分かれた支援策を掲載している。5月の大野市報と合わせて、全戸配布させていただく。県内・全国トップクラスの子育てに関する事業が掲載されている。これからも大野市は子育て支援策が充実していることをPRしていきたい。

【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会4月定例会を閉会する。

午後4時40分終了

令和3年5月26日

(馬道委員)

(羽生委員)